

篋岳環境まもり隊（涌谷町）



地区概要	取組面積：543.2ha（田 543.2ha） 資源量：開水路 128.8km パイプライン 6.8km 農道 29.4km ため池 5 箇所
平成 27 年度交付金	農地維持支払交付金 16,296 千円 資源向上支払（共同活動）交付金 8,148 千円 資源向上支払（施設の長寿命化）交付金 5,875 千円
地域の概要	本地域は宮城県北部、大崎平野の東部、涌谷町に位置した水田地帯で、北は旧迫川の右岸側に接し、南は篋岳山、加護坊山の丘陵地帯に挟まれ、東西に細長い地形を成しています。組織内の農家戸数については、農地集積による農業経営規模拡大や高齢化により益々減少傾向にあります。
取組みの概要	申請事務等々、事務の省力化のため、14 集落を 1 活動組織に統合した広域活動組織で活動しています。農地維持活動では、土砂上げ、草刈り、砂利敷き等の活動を実施。 資源向上活動では農地の整備状況で、大きく分けると「現在実施中」、「10 年前に 1ha 区画完了」、「40 年前に 30a 区画完了」の 3 タイプがあり、造成後 40 年が経過している地区については老朽化に伴う漏水、不同沈下等が発生しているため、広域活動組織を設立した事により、老朽化が著しい集落への重点的な活動を実施しております。
取組みによる効果	本事業に取り組んでからは、農地中間管理事業を通じてリタイヤした農家や、非農家を問わず地域一体となり、水路の泥上げ、草刈り、農道補修等の維持に取り組んでいます。
課題	地域共同で行う農地・水路・道路・ため池などの地域資源の基礎的な維持活動や、質的向上を図る向上活動をこの事業で実施しているが、これはあくまで手段であって、農地集積の加速化や高齢化等の農村の構造変化が進展する中、それらに対応した地域資源の保管理体制を構築するため、地域で取り組むべき保管理体制の目標や内容を定めた「篋岳地域資源管理構想」を地域でしっかりまとめていくことが重要と考えている。構想実現に向け推進する地域の強いリーダー育成が今後必要と考える。
その他	景観形成作物として、主にマリーゴールドを主体で活動してきましたが、法面の草刈り軽減、病虫害発生抑制のために、「芝桜の咲くふんわり排水路」計画として永年性の芝桜を平成 24 年度 5,600 本、平成 25 年度 4,000 本、平成 26 年度 2,000 本を植栽しました。水不足や雑草に負けるなどで一部枯れてしまいましたが、管理方法を検討するなど、経験を活かして本年度もチャレンジしていきたいと考えております。



排水路草刈り作業状況



農道補修（砂利補充）作業状況



景観形成芝桜植栽作業状況



景観形成芝桜



地元小学生生き物調査実施状況



地元小学校生徒生き物調査集合写真